

コーヒー豆カスを

利用した小物入れの提案

使用材料



コーヒー豆カス

×



ライスレジン



環境に配慮した素材として、お米由来のライスレジンを使用した。

制作過程



①加熱して混ぜる



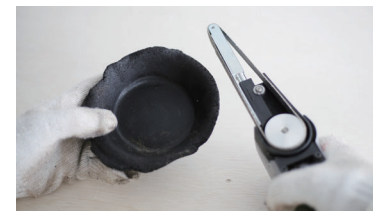
②伸ばす



③型にあてる



④加熱プレスする

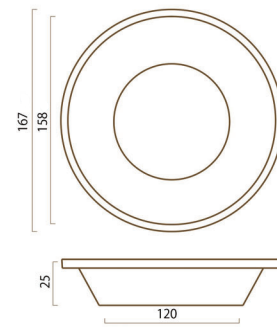


⑤形を整える

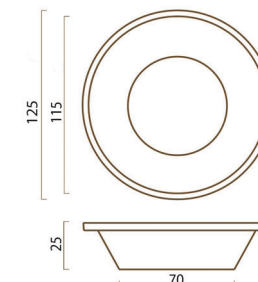


⑥完成

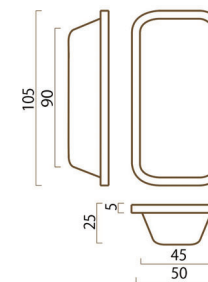
図面



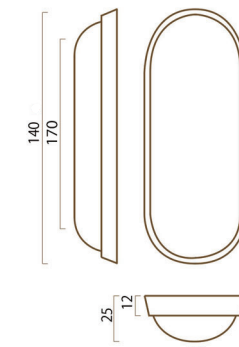
大丸器



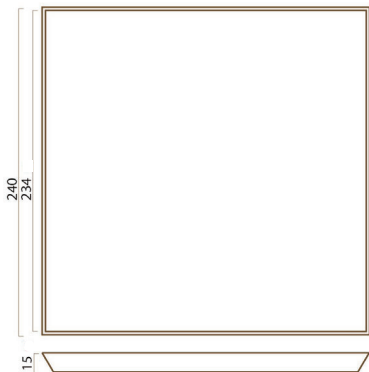
小丸器



小長方形トレイ



丸長方形トレイ



正方形大トレイ

S-1/15



背景・目的

コーヒーの消費量の増加に伴い、抽出後には大量のコーヒー豆カスを生んでいる。

廃棄される豆カスを活用した雑貨は多くあるが、豆カスの含有率が3割程度となっている。

本制作では、豆カスの含有率を4割以上にし、日常でもコーヒー豆の色や香り、手触りを感じることができる小物入れを提案する。



お菓子トレイ



鍵入れ



ペンケース



眼鏡ケース



文具入れ



キッチントレイ